

14

顔表情を部分的に取り入れた手話CG翻訳システム

手話サービスの拡充を目指して

展示概要

日本語を手話に翻訳して手話CG（コンピューター・グラフィックス）で表現する技術の研究を行っています。手話では顔の表情が重要な言語的役割を担うために、翻訳の際に不可欠な顔表情を取り入れた手話CG翻訳システムを展示しています。

特徴

■ 顔表情で表出する単語の自動推定による手話翻訳技術

手話では顔の表情で表出される単語があります。そのような単語を推定し、手指動作と顔表情を同時に表出する手話CG翻訳システムを開発しました。

■ さまざまな顔表情を表現するCG生成技術

TVML*を拡張することで顔の表情で表される単語をCGで生成できるようになりました。

■ これまでに開発した手話CG辞書をNHKオンラインで公開

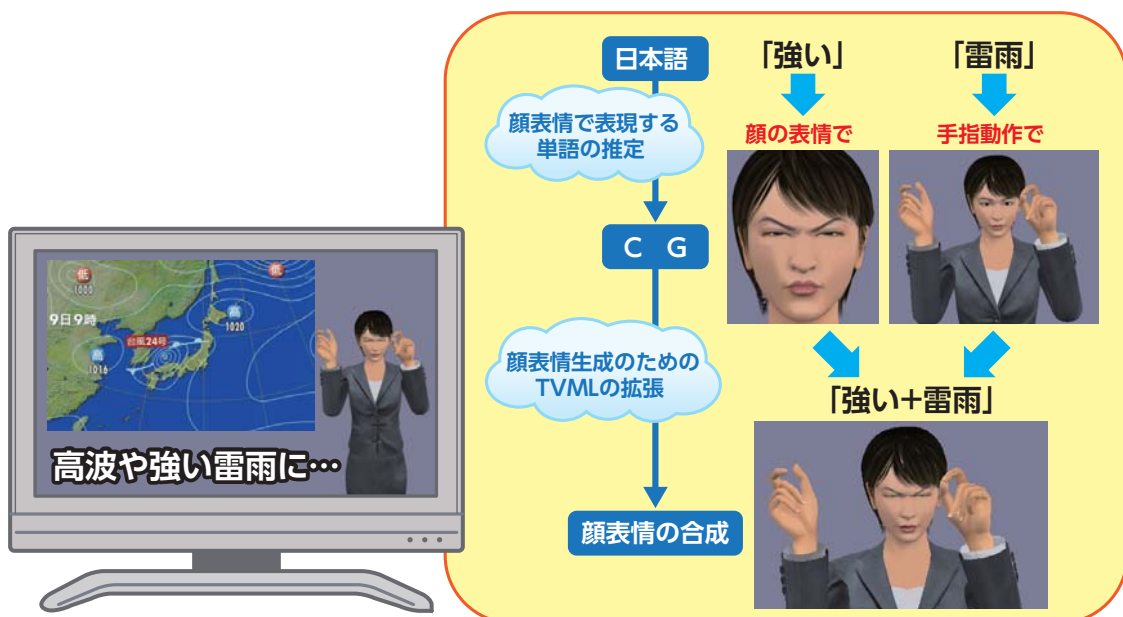
より多くの方にとってわかりやすい手話放送を作るため、「手話CG」へのご意見をまとめています。
(<http://www.nhk.or.jp/signlanguage/>)

今後の予定

より多くの言語表現を顔表情に変換できる手話翻訳技術や、より豊かな顔表情を表現できる手話CGの生成技術の開発を進めていきます。

■ この研究の一部は、工学院大学と共同で進めています。

* TVML (TV program Making Language) : NHK放送技術研究所が開発したCGベースの番組制作記述言語 <http://www.nhk.or.jp/strl/tvml>



顔表情を部分的に取り入れた手話CG翻訳